

大綱7 自立した行政経営の確立

番号	受理月日	受理方法	担当課	件名	提言の要旨	反映状況（要旨）	反映区分
1	11月6日	Eメール	企画調整課	陸前高田市と住田町との合併について	岩手一、東北一の都市づくりを進めるため、陸前高田市と住田町との合併を考えてほしい。	<p>少子高齢化や人口減少の進行とともに、自治体財政が厳しさを増す中で、多様な課題を的確かつ迅速に克服し、持続可能な魅力あるまちづくりを進めるためには、行財政改革の推進が必要不可欠であるほか、市町村の枠を超えた広域的かつ効率的な取組などが有効とされており、そうした対応の選択肢の一つとして、市町村合併が考えられるところです。</p> <p>しかし、現在、本市及び陸前高田市においては、東日本大震災からの早期復興に向けた各種事業を最優先として、その着実な進捗に向けて鋭意取り組んでいるところであり、合併への機運の醸成を図る状況にはないものと受け止めています。</p> <p>当面は、陸前高田市及び住田町とともに「気仙は一つ」の理念のもと、連携・協調を一層図りながら、共通する地域課題の解決に取り組めます。</p>	C
2	11月24日	市民提言箱	総務課	職員の配置転換について	窓口業務に停滞のないよう、職員の配置転換に配慮してほしい。	<p>職員の異動に当たりましては、業務を円滑に進めるため、次に掲げる取り組みを行っており、今後とも、業務に停滞が生じないよう、円滑な業務遂行に努めてまいります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引継者と引受者の間で、マニュアルによる業務説明や端末の操作により担当業務を確実に引き継ぎます。 ・各部署では、管理職（課長）と監督職（課長補佐や係長）が所属職員の事務執行状況を確認し、特定の職員への業務の偏りや特定の職員しか分からない事務処理が生じないよう指導します。 ・管理職は、日頃から部下職員とのコミュニケーションを図り、ミスや悩みについては一人で抱え込まないように話し、部下職員とともに解決に当たります。 	A